

自律・協働・参画



# 笹塚中だより



渋谷区立 笹塚 中学校（令和2年5月1日発行）

<https://www.fureai-cloud.jp/sasaduka>

## 「学びを止めない笹塚中学校！」

校長 駒崎 彰一

これまでに経験したことのない事態が次々と起こり「この先どうになってしまうのだろうか？」という「不安感」は誰もが感じていることと思います。こんな時であるからこそ、今できることを確実に進めていきたいと考えています。

今ここで「学びを止めず」に前に進めていくということは、何を意味するのか？

学校は「学びの場」であることは誰もがわかっていることです。「授業」が学校生活の中心であり、義務教育での「学び」の基礎となっていきます。「授業」とともに学校生活の中で重要なものに「学校行事」や「部活動」があります。特に中学校生活では、「授業以外」の活動がとっても重要であると考えています。

このような事態になると・・・学校生活の中で最初にStopとなるのが「学校行事」や「部活動」です・・・しかし、冷静に考えてみてください・・・

「学力」については、学習者が本気になれば「いつでも」「どこでも」取組を進めることが可能です。

「学校行事」や「部活動」は、かけがいのない仲間と共に「今」この瞬間でなくてはできないものです。

現在、感染症対策で「集団での活動」ができない状況になっています。

だからこそ、今は、家庭でできる「学び」を前に進めておいて、学校が再開され集団での活動が可能になった時に、これまで中止となっている「学校行事」や「部活動」を全て再開したい（やり直したい）と考えています。

笹塚中学校では、全教員がこの考えを共有して「学びを止めない！」という強い気持ちで毎日の「学習課題」のセッティング、提出された課題のチェックに取り組んでいます。

5月に予定されていた「運動会」は秋に、3年生の「修学旅行」は高校入試後に変更する準備（調整）を進めています。

いま、各家庭では、ゲーム機やスマホといった誘惑の中での「学び」となりますが、強い意志で「学びを止めない！」頑張ってください！「チーム笹塚」として！

笹塚中学校の生徒として「誇り」をもって  
"Pride" of Sasazuka Junior High School students



# 令和2年度の始業に向けて

世界規模でのコロナ禍の中、臨時休業が延長されました。緊急事態宣言の前日の4月6日には、新2年生と新3年生は、時差登校で始業準備のために登校しましたが、7日の入学式は延期となりました。

2、3年生は、クラス発表のプリントを受け取り、感染防止対策のため、校庭に新しいクラス単位にソーシャルディスタンスを意識して整列し、学年集会に臨みました。学年の先生方の発表と今年度着任された先生方の紹介があり、その後、緊張した面持ちで臨む生徒に向けて校長から、中学生として実践してほしい次の3点の話がありました。

- ①「自分自身が感染しないためにできること」を考え、自分なりの「正解」を見つけ「実行」する。
- ②感染を広げないためにできることを考え、社会を構成する一員として、自分の「行動」を見直す。
- ③患者さんや医療関係者の方々のためにできることを考え、「思いやりの心」で出来ることをすぐに行動に移す。



「社会を構成する一員として果たすべき役割」について、一人一人がじっくり「考え」、自分なりの「正解」を導き出し、各自が「行動」に移してほしいと伝えました。

また、学習課題にもしっかり取り組んでいくことは当然であり、タブレットPCを活用した自宅での授業を進めていくことも確認しました。

現在の緊急事態宣言下において生徒たちは、継続して緊張感をもって取り組んでいます。段階を踏まえて当初は、自宅において「生活リズムをつかむ」ことを目的に“頭の中でチャイムを鳴らせ！”プロジェクトに取り組みました。4月20日からは、新入生も含めて“学びを止めない笹塚中！”プロジェクトを進めています。

この本校の取組に対して4月23日に萩生田文部科学大臣が視察に来校された際の記事が、文部科学省のホームページ「今日の出来事」に掲載されましたので、ご紹介します。

.....

## 渋谷区立笹塚中学校の臨時休業中の先進的な取組を萩生田大臣が視察

渋谷区の小中学校では、区長や教育長のリーダーシップの下、一人一台のタブレット端末の整備を3年前に完了しています。

渋谷区立笹塚中学校では、駒崎校長の下で、ICT教育システムのモデル校として日常の授業や校外学習などにおいて、LTE回線のタブレットを活用し学習活動や校務運営を進めていました。

(4月23日)、萩生田大臣は、この笹塚中学校を訪れ、今回の学校の臨時休業期間において、どのようにICTを活用した取組が行われているかについて話を伺いました。

笹塚中学校では、この休業期間中、すでに整備されていたクラウド環境の下で、学校のWebサイ

トや学習アプリ等を存分に活用してオンライン学習を進めています。

生徒たちには、毎日の時間割に沿って、それぞれの授業が始まる時間になると学校のホームページに課題がアップされます。これは、休業期間中であっても生徒たちが学校生活のリズムに合わせて生活しながら学習できるようにするための取組です。生徒たちからのアクセスの状況等も一元化されて先生たちが把握でき、課題の提出状況、問題の正解率などを確認することもできます。なかなか学習に取り組めない生徒の様子も分かるので、そうした生徒には個別に電話連絡をするなどフォローを行っています。最近では、生徒に毎日日記を書き込んでもらう取組もはじめ、なかなか実際に会うことができない生徒たちの声を聞きながら、さらなる向上を図っています。

新一年生は新しい学校にまだ登校ができていません。初めての中学校生活が休業となり、その上担任の先生の顔もまだ分からないのでは、きっと生徒たちが不安だろうと、一年生を担当する先生方たちがアイデアを出し、テレビ会議システムを使って生徒たちに自己紹介などを行いました。その後も、定期的にネット上で学年集会を開催しています。

萩生田大臣は、笹塚中学校の素晴らしい取組に対し、是非この後も先頭を走っていただき、より良い取組を各地にフィードバックしていただきたいと伝えました。



[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/activity/detail/2020/20200424.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2020/20200424.html)

## 行事予定の変更

臨時休業に伴い、現在のところ以下の行事の日程を変更（延期・中止）しております。今後も国や都の方針によっては、さらに変更になることが予想されます。その都度連絡させていただきますので、本校ホームページでご確認ください。

予定月	行事	対応	予定月	行事	対応
4月	前期始業式	延期	5月	運動会	延期
	入学式	延期		修学旅行（3年）	延期
	全国学力・学習状況調査（3年）	中止	6月	前期中間考査	検討中
	学校運営協議会	延期		校外学習（1年、2年）	延期
	もみ蒔き（1年）	中止		田植え（1年）	検討中
保護者会	延期	7月	都学力向上を図るための調査（2年）	中止	

※ 中学校陸上競技大会（9月）、中学校音楽鑑賞教室（12月）は中止が決定しております。

※ もみ蒔きは、おやじの会と農園の方で、実施していただきました。

今年度も笹塚中の生徒の自己実現のために、教職員一同全力で教育活動に取り組んでまいります。特に臨時休業の期間におきまして、生徒の健康管理と学びの継続性につきましては、保護者・地域の皆様のご理解、ご協力をより一層賜りたくお願い申し上げます。